



九電グループは、地域・社会の課題解決に取り組むCSR経営を通じて「持続可能な社会の実現」に貢献し、信頼され選ばれ続ける企業を目指します。

九州電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 **池辺 和弘**

九電グループは、「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランドメッセージとする「九電グループの思い」のもと、低廉で良質なエネルギーをお客さまへ安定してお届けすることを通じて、お客さまの生活や経済活動を支え、九州とともに成長してきました。

一方、国内外では経済・社会・環境面での社会的課題が多様化・複雑化する中で、その解決に向けた企業への期待も大きくなっています。

こうした中、九電グループがどのような貢献ができるかを示し、地域とともに発展・成長していくという私たちの姿勢を発信するため、「九電グループ経営ビジョン2030」を策定しました。

今後、このビジョンの実現に向け、様々な事業活動に挑戦していきますが、幅広い社会的課題の解決に繋げていくためには、これまで以上にステークホルダーの皆さまからの期待・要請をしっかりと受けとめ、CSR経営を充実させていくことが重要と考えています。

### CSR経営の充実にあたって

近年、国際社会全体の持続可能な開発目標として国連で採択されたSDGsや、企業の環境等への配慮を評価するESG投資など、地球規模で「持続可能な社会の実現」に向けた取り組みへの期待が高まっています。

国内においても、人口減少や少子高齢化の進行に加え、都市部への一極集中により社会的・経済的な地域格差が拡大するなど、様々な課題が深刻化しつつあります。

このような経営環境の変化を踏まえ、SDGsなどから幅広く抽出した社会的課題のうち、ステークホルダーの皆さまからの期待・要請を最優先に考えた「エネルギーサービスを通じた、持続可能な社会の実現」「地域特性を活かした、九州の持続的な発展」「チャレンジし続ける人材・組織づくり」を柱とするCSRの重要課題の解決に向けて、グループ一体となって取り組みを充実させていきます。

### 「持続可能な社会の実現」を目指して

重要課題の中には、これまでのCSRの取り組み領域を越え、新たな挑戦が必要なものもあります。引き続き、環境に優しいエネルギーをお届けしていくことに加え、九州各地を拠点とする地場企業として、地域の皆さまと一緒に汗をかき、知恵を絞りながら、新たな課題の解決に積極的にチャレンジします。

九電グループは、地域の皆さまと一緒に「九州から未来を創る」ことで、「持続可能な社会の実現」に貢献し、信頼され選ばれ続ける企業を目指してまいります。

2019年6月

## 九電グループ経営ビジョン2030

2030年の  
ありたい姿

九州から未来を創る九電グループ

～豊かさや快適さで、お客さまの一番に～

### 戦略Ⅰ

#### エネルギーサービス事業の進化

低炭素で持続可能な社会の実現に挑戦し、より豊かで、より快適な生活をお届けします。

### 戦略Ⅱ

#### 持続可能なコミュニティの共創

九州各県の地場企業として、新たな事業・サービスによる市場の創出を通じて、地域・社会とともに発展していきます。

### 戦略Ⅲ

#### 経営基盤の強化

経営を支える基盤の強化を図り、九電グループ一体となって挑戦し、成長し続けます。